

患者さんへ

「自己免疫性胃炎初期例における内視鏡所見に関する研究－2 施設共同研究－」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

1. 研究の対象

2016年4月～2021年12月に当院（健診センター、消化器内科）と共同研究施設（川崎医科大学総合医療センター）で自己免疫性胃炎初期例と診断された健診受診者、患者さん

2. 研究目的・方法

自己免疫性胃炎は、自己免疫機序により自身の胃粘膜を障害し、胃炎を引き起こす疾患で、胃がんや悪性貧血（ビタミンB12欠乏による貧血）をきたす原因となります。近年、内視鏡検査で診断される症例が増加傾向ですが、ほとんどは進行した症例で初期例の病態は明らかではありません。本研究は自己免疫性胃炎初期例の診断契機となり得る内視鏡所見を明らかにすることを目的とし、早期診断の一助となる可能性があります。

研究実施期間：当院院長承認後～2023年7月

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、「6. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

情報：性別、年齢、病歴、内視鏡所見、血清自己抗体（抗胃壁細胞抗体、抗内因子抗体）、血清ガストリン、病理組織所見等

5. 研究組織

医療法人徳洲会 宇治徳洲会病院 健診科 小寺 徹
川崎医科大学総合医療センター 検査診断学 綾木 麻紀

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先：

研究責任者：医療法人徳洲会 宇治徳洲会病院 健診科 小寺 徹
住所：〒611-0041 京都府宇治市槇島町石橋 145 番
電話番号：0774-20-1111(代表)

研究代表者：医療法人徳洲会 宇治徳洲会病院 健診科 小寺 徹

(2023 年 2 月 13 日作成 (第 1.2 版))